

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	せきぼう　こくしよく　そうとうしき 石棒（黒色・双頭式）	員数	1 個		
分類（種別）	有形文化財（考古資料）	指定番号	考 4		
指定等年月日	昭和48年 8 月 7 日	時代	縄文時代		
構造・形式等	長さ60cm、直径（中央部）4.8cm				
概要	石棒は縄文時代に作成・使用された石器で、おそらく儀式や祭祀で使用されたと考えられている。この双頭式石棒は、万治2年（1659）に雷祈山法久寺の墓地に接続する場所で拾得されたもので、長さ60cm、中央部の直径4.8cmの黒色の石棒である。大曲地域の歴史研究において貴重な資料である。				
所在地	大仙市大曲丸の内町　地内（大曲地域）			標柱関連情報	
所有者	法久寺			標柱の有無	あり　　なし
所有者の住所				材質	石柱　　木柱
管理責任者					その他（　　）
管理責任者の住所				建立者	
備考				建立年月日	
				※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと	